

衛生管理技術 解答

問題 1	2	<p>(1) 紫外線消毒は、物体の表面だけに有効で、被消毒物件の深部や陰の部分の消毒ができないので、不適當である。</p> <p>(3) 次亜塩素酸ナトリウムは金属を腐食するのでシザーズやカット用レーザーといった金属の消毒法は不適當である。</p> <p>(4) コーム類の材質としては、セルロイドやプラスチックのほかに、骨、角、木、エボナイト、ベークライト、べっこうなどのものがある。いずれも熱に対して弱いから、蒸気消毒は不適當である。</p>
問題 2	3	<p>(1) 逆性石けんや両性界面活性剤は、有機物(汚れ)があると効力が低下する。</p> <p>(2) 一般に消毒薬の殺菌作用の速度は温度の上昇とともに速くなるし、薬物が菌体内へ拡散し、侵入していく速度も速まる。したがって、殺菌効力も増加する。</p> <p>(4) 一般に、消毒薬は日光の直射しないところに、栓をかたくしめて保存する。特に塩素系は、日光と熱により分解され、効力が弱くなるので、原則として冷暗所(15℃以下)に置かなければならない。</p>
問題 3	1	<p>紫外線消毒法は、カット用レーザー、シザーズ、クリッパー、ふけとり、パイプレーターの皮膚に接する部分、コーム類、ブラシなどに使用する。コただし、シェービング・ブラシなどのように、ぎっしりと毛が植えてあるものには不適當である。また、タオルやケープも表面だけしか消毒できないので不適當である。紫外線消毒器を使用する際には、これから消毒しようとするものを積み重ねたり陰をつくらないことや、油(脂)などの汚れは洗淨してから入れることなどの注意が必要である。</p>
問題 4	4	<p>bの消毒用エタノールは、結核菌に効果がある。</p> <p>cの逆性石けんは、結核菌に効果がない。</p> <p>dのグルコン酸クロルヘキシジンは、芽胞や結核菌、ウイルスなどには効果がみられない。</p>
問題 5	4	<p>(1)は消毒法は理学的消毒法、化学的消毒法の2種類がある。理学的消毒法は、物理的消毒法ともいい、熱、紫外線、放射線、ろ過などによって病原微生物を殺すか、除去する方法である。これらのうちで、理容・美容に用いられるのは、蒸気消毒や煮沸消毒、あるいは紫外線を利用する方法である。科学的消毒法とは薬品による消毒法のこと、用いる薬品を消毒薬という。</p>
問題 6	1	<p>① 消毒するものの性質に注意し、適当な消毒薬や消毒法を選ぶ。</p> <p>② 病原微生物の種類、抵抗性に応じた方法、時間などを選ぶこと。</p> <p>③ 希釈した消毒薬使用液は、定期的に作つくりなおすこと。</p> <p>④ 薬品は密閉し、冷暗所に保存すること。ラベルを汚さないようにして、他のものとよく区別しておくこと。</p> <p>⑤ 食品に使う容器を使用してはならない。</p>
問題 7	3	<p>逆性石けんは栄養型の細菌に効果があり、結核菌、ウイルス、芽胞に効果なし</p>
問題 8	2	<p>金属製品は逆性石けん、両性界面活性剤、グルコン酸クロルヘキシジン、エタノールで拭く紫外線、蒸気、煮沸が適する消毒法。塩素水では腐食します。</p>

問題 9	1	2の金属製品……………逆性石けん・両性界面活性剤・ グルコン酸クロルヘキシジン・エタノールで拭く紫外線・蒸気・煮沸 3のプラスチック・ゴム製品……………逆性石けん・両性界面活性剤・ グルコン酸クロルヘキシジン・紫外線 4の下水溝……………オルトジクロルベンゼンを主剤とした乳剤 (殺虫効果も期待できる)を使用
問題 10	3	優れた消毒法の条件は ①消毒の効果が確実であること ②短時間に消毒されること ③方法が簡単であって、費用も多くかからないこと ④消毒する物件を損なわない方法であること ⑤いつでも、また、どこでも実行できる方法 ⑥消毒を行うさいに人畜に対して毒性が低いこと ⑦消毒した物件に悪臭を残さないこと ⑧必要であれば表面のみでなく、内部をも、消毒する 以上8項目である。
問題 11	1	2は消毒は美容師施行規則に定められている8種類の消毒法のうちから 適するものを選んで行う 3は希釈液は一度にたくさん作らず、1回に必要な量だけつくります 4は紫外線・煮沸・蒸気がある
問題 12	3	薄めた消毒液は、すぐに使用できるように配置するのが適切で、 希釈してから長時間経過した液は使用しないようにする
問題 13	1	2は費用は多くかからないこと 3は消毒を行う際に人畜に無害であること 4は消毒する物件を損じないこと
問題 14	4	1は美容師法施行規則に定められている消毒法の中から適当な消毒法を選ぶ 2は消毒薬は希釈するとしだいに分解したり、効力が弱まってくるため長い間 保存した後使用するのには適当ではない 3は手指や皮膚を消毒するには、刺激性の弱い消毒薬を選ぶ
問題 15	4	すぐれた消毒法の条件には、必要であれば、表面のみでなく、内部をも消毒し 費用も多くかからないこと

衛生管理技術 計算解答

1	2	3	4	5
3	1	2	3	1

6	7	8	9	10
3	2	3	2	2

11
2